

ほけんだよい

黒部小学校

大雪のため学校がお休みになる日もありますが、今のところインフルエンザでの欠席も少なく、元気に過ごしています。



* 1月の授業参観時の授業と感想

1年「おへそってなあに」

からだの大切さを学んでいる姿がよかったです。

今日、子供と一緒に授業を受け、産まれた時の喜びや小さかった頃の事を思い出しました。忙しくても、子どもの話をしっかり聞き「大切な命なんだよ、大好きだよ。」と伝えていきたい。

2年「赤ちゃんはどこから」

集中して話を聞いていました。話の内容もわかりやすく、興味を持って聞く姿勢につながっているんだと思いました。

家でもいろいろと質問されますが、参考になりました。

母親である私が「そうだったんだ〜！」という新たな発見が出来ました。



3年「いのちのまつり」

つながってきた命、いのちの連続性に驚いていました。

***えのき学級**では国語の授業でしたが、別の日に「からだ・こころ・いのちの学習」をしています。



からだ・こころ・いのちの学習!



4年「大人に近づく体」

「体の成長だけでなく、心も成長しないと大人ではない。」という教え方がすばらしいと思いました。いろいろな事を通して、少しずつ理解できるようになると思います。

子どもたちの心と体は変化しつつあります。親としてどのように話して言ったらよいか、普通に何気なくしたらいいのか?いろいろ思います。授業を通して学んでいってくれるのもよいと思いました。

5年「大脳のはたらきとこころ」

すごく勉強になりました。授業の雰囲気良かったです。



6年「エイズについて知ろう」

真剣に考えられるように成長したのだと感じました。

エイズの勉強でうつらないもの多くてびっくりしました。輸血でうつらないとは知らなかったです。

親も勉強になりました。

その他の感想から

- ◎落ち着いた話を聞く様子から成長を感じました。
- ◎意見を言ったり、聞いたりすることの大切さ面白さをもっと知ってもらいたい。これからどう変わっていくのか楽しみです。
- ◎久しぶりに赤ちゃんだった頃を思い出し、なつかしかったし、大きくなったんだなあと思いました。(その他、多くの感想をいただきました。ありがとうございました。)